

## 【お願い】安全に対する取組みについて

2022年1月

ブレイブルーパス府中ジュニアラグビークラブ

日頃より府中ジュニアラグビークラブの活動に協力いただきありがとうございます。

当クラブの活動目的は、ラグビーを楽しむことを通じて、子供たちが一人の人間として健全に成長していけるようにサポートしていくことにあります。そのためには、このクラブを支えるすべての大人たちが、ラグビーの指導や環境づくりにおいて、子供たちの安全を保証した上でラグビーをプレーできるようにする義務があります。つまり、安全がすべてに優先することを大人たちが認識して活動に参加する必要があります。

一方で、ここ数年の当クラブを取り巻く環境変化によって、安全に対する意識が薄れてしまいがちになっているのが現状です。いま一度、当クラブの活動を振り返り、安全に対する意識を共有しつつクラブの環境を整えていくようにしますので、皆さんのご協力をお願いいたします。

以下に、安全における3つの視点（予防、管理、事故対応）について記載します。

詳細は安全教育やガイドライン、テキスト等を通して理解を深める必要がありますが、最低限知っておくべきこととして共有してください。

### 【1：予防】

- 1) 日々の健康状態を家庭の中でチェックし、無理に練習・試合に参加することがないようにしてください。
- 2) 今後予定する安全教育を受講していただき、安全に対する理解を深めてください。
- 3) ラグビー協会が公開している安全に対するガイドライン、各種テキストなどを一読して理解してください。  
<https://www.jrfuplayerwelfare.com/>
- 4) 個人としてラグビーに必要な装備を整えてください。  
必要なもの：ヘッドキャップ、マウスピース（中学生）、練習用ジャージ、赤キャップ（園児・小学生）、スパイクシューズ、ストッキング、水、氷  
・必要に応じ準備するもの：各種サポーター、テーピング、ゴーグル  
・持ち物には必ず名前を明記してください（ジャージの前・後に名前を大きく記入）
- 5) クラブの活動として必要な備品を各学年、ユニットで漏れや不備がないように準備・管理をしてください。  
メディカル用品（応急セット）、AED、テント、シート

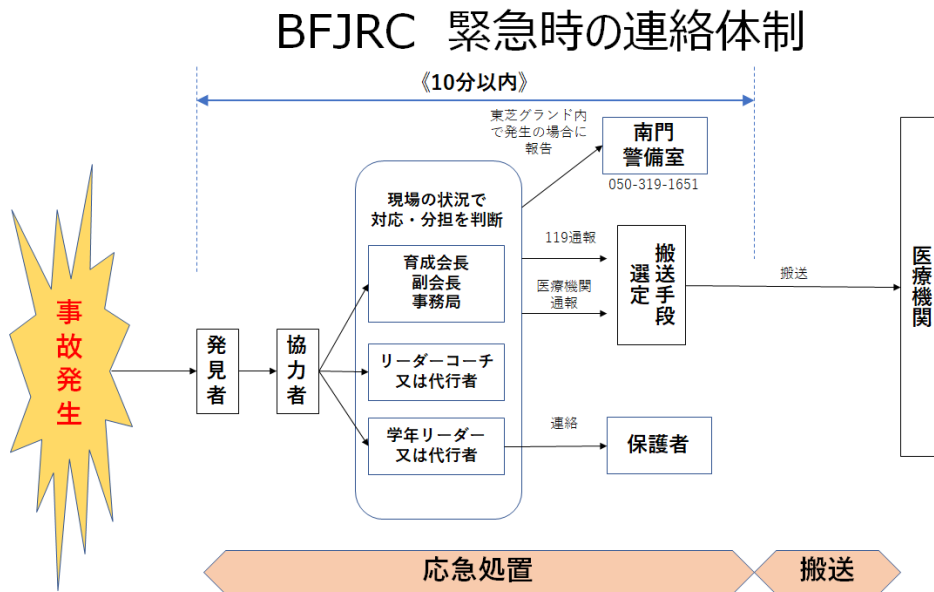
### 【2．管理】

- 1) 保険加入：クラブ員全員がスポーツ保険に加入します
- 2) 情報管理：以下の情報を共有するようにします  
学年、氏名、生年月日、血液型、既往症、熱中症・脳震盪の経験、保険加入  
親の連絡先（携帯電話、メール）、日常の健康状態
- 3) 情報の共有は以下の2通りで行います
  - ① 名簿（リスト）を作成し、学年リーダー、リーダーコーチで共有
  - ② 『クラブ員情報カード』『セルフチェックシート』を作成し、クラブ員が毎回必ず持参します（回収、返却）

- 4) 安全管理体制：育成会長、監督が責任者となり、副会長、ヘッドコーチが中学生、小学生・園児の安全管理を統括しますので、分からないことがあれば問い合わせてください。  
各学年の安全管理は、学年リーダーとリーダーコーチの連携の下に行ってください。
- 5) 日頃の活動の中で、子供たちの動きに注意しながら、お互いに声を掛け合って見守る意識を持ってください。

### 【3. 事故対応】

- 1) 事故が起きてしまった場合の対応（初動、応急処置、緊急連絡、搬送）は以下図の連絡体制をもとに対応してください。



- 2) 事故後の報告は以下のルートで速やかに行ってください。  
 家族 ⇒ 学年リーダー ⇒ 育成会（会長・副会長）、リーダーコーチ⇒ヘッドコーチへ報告  
 ⇒執行部で共有（代表、会長、監督、マネージャー）、以後の対処方法を確認・協議・連絡
  - ① 重症の場合：当日中に連絡（脳震盪、熱中症、骨折など、緊急搬送を要する事故）
  - ② ①以外の場合：翌日までに連絡
- 3) 脳震盪（疑いを含む）の場合は、日本ラグビー協会が定めた報告書に記載の上、復帰プログラムを経て、医師の証明書がないと練習に参加することはできません。
  - 脳震盪/脳震盪の疑い報告書  
[https://docs.wixstatic.com/ugd/21408f\\_14d8b19e975242a4880ea4c7e90363ee.pdf](https://docs.wixstatic.com/ugd/21408f_14d8b19e975242a4880ea4c7e90363ee.pdf)
  - 段階的競技復帰のための証明書 競技者が中学生以下の場合  
[https://docs.wixstatic.com/ugd/21408f\\_b987e1d2418e4e9d83462411806f1db7.pdf](https://docs.wixstatic.com/ugd/21408f_b987e1d2418e4e9d83462411806f1db7.pdf)

ラグビーは危険を伴うスポーツであることを認識しましょう。

その一方で、安全に対する正しい理解のもとに、適切な指導と環境づくりの中で基本に忠実なプレーをすることが出来れば、子供たちが仲間同士で楽しむことができるスポーツであることに変わりはありません。

当クラブに関わる全ての人たちが協力して、子供たちが大きくなってもラグビーが好きであり続けるような環境づくりをしていきましょう。